

# 大分県がん対策推進計画(第4期)概要

全体目標: 誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての県民とがんの克服を目指す

## 大分県のがん対策の経緯

平成19年度 大分県がん対策推進計画策定 (計画期間: H20~H24年度)
平成22年度 <b>大分県がん対策推進条例</b> ・議員提案による条例制定 ・県民の視点に立った総合的ながん対策の推進
平成24年度 第2期策定 (計画期間: H25~H29年度)
平成27年度 がん登録法施行
平成28年度 地域がん登録から全国がん登録集約スタート 大分県がん対策推進条例一部改正
平成29年度 大分県がん対策推進計画(第2期) 評価 第3期策定 (計画期間: H30~H35(2023)年度)
令和5年度 大分県がん対策推進計画(第3期) 評価 <b>第4期策定予定(計画期間: R6~R11年度)</b> (国の第4期計画はR5.3月閣議決定)

## 分野別目標

### 「がん予防」

がんを知り、がんを予防すること、がん検診による早期発見・早期治療を促すことで、がん罹患率・がん死亡率の減少を目指す

### 「がん医療」

適切な医療を受けられる体制を充実させることで、がん生存率の向上・がん死亡率の減少・全てのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指す

### 「がんとの共生」

がんになっても安心して生活し、尊厳を持って生きることのできる地域共生社会を実現することで、全てのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指す

- (1) がんの1次予防  
・喫煙等の生活習慣の改善  
・感染症に起因するがんの対策
- (2) がんの2次予防  
・がんの早期発見  
・がん検診受診率及び精度の向上

- (1) がんの各治療法の充実とチーム医療の推進  
・医療提供体制の均てん化・集約化  
・がんと診断された時からの緩和ケアの推進  
・新興感染症のまん延時のがん医療体制
- (2) それぞれのがんの特性や世代に応じた対策  
・希少がん・難治性がん  
・小児がん・AYA世代のがんについて

- (1) 情報提供・相談支援  
(2) 社会連携に基づく緩和ケア等のがん患者支援  
(3) 社会参加支援(就労・アピランスケア)

## 大分県のがんの現状

がん年齢調整死亡率(75歳未満、人口10万対) 出典: 人口動態統計

	H25	H28	R1	R4
全がん年齢調整死亡率	72.4	70.5	64.6	63.0

※死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率が年齢調整死亡率である。

## がん検診受診率

出典: R4国民生活基礎調査

	H25	H28	R1	R4
胃がん	40.0%	43.4%	52.0%	51.6%
肺がん	41.8%	49.4%	51.7%	49.8%
大腸がん	35.9%	39.3%	43.6%	45.0%
乳がん	45.6%	49.6%	51.3%	52.6%
子宮頸がん	46.6%	46.9%	49.2%	49.2%

## これらを支える基盤の整備

- (1) 全ゲノム解析等の新たな技術を含む更なるがん研究の推進  
(2) 人材育成の強化  
(3) がん教育及びがんに関する知識の普及啓発  
(4) がん登録の利活用の推進  
(5) 患者・県民参画の推進  
(6) デジタル化の推進

